

## No.2349 中山道・草津宿～守山宿

2013年1月27日(日) 晴れ

参加者：桜井 高石 中橋 (L/記)

JR石山駅 8:15 着。 駅前の線路を渡り南進して行くとはどなく、勢多(瀬田)の唐橋に着く。左に雪化粧をした比良の山並を眺めながら、湖面から吹き上げてくる冷たい風に身を縮ませ渡ると、すぐに近江一ノ宮の建部大社。今日一日の無事をお願いする。

地図と道標を頼りにしばらくは順調に歩いていたが、【野路の一里塚跡】を過ぎたあたりから旧街道から離れてしまい国道1号線に出てしまった。騒々しい道路歩きにうんざりしていた頃、地元の人に会い旧街道への道を教えていただいてようやく静かな街道歩きに戻りホッとする。

【草津宿】宿内は昔の面影を残す部分も多少残ってはいるものの、商店街となっているところもあり少しガッカリ。黒門跡には石のベンチがあり昼食タイム。(11:30～12:00)

【草津本陣】現存する本陣としては最大級ということで国の史跡にも指定されている。その立派さからは当時の繁栄ぶりがうかがえた。

【草津追分】「右東海道 いせみち 左中山道 美のち」の石標  
江戸へ向かうならばここが東海道、中山道の分岐点 京へ向かうならば合流点となる。

草津宿を過ぎ次の守山宿へ向かう。見るべきものもなくしばらくは単調な歩きが続く。

【守山宿】地名の由来は比叡山延暦寺の東の関門として比叡山を守るという意味で名付けられた。小野篁作という閻魔像を祀るお堂、県内で唯一残っているという【今宿の一里塚】を過ぎ、やがて野洲川にかかる橋を渡る。右に三上山(近江富士)が見える。

「中山道」と「朝鮮人街道」との分岐で本日の街道歩きを終えJR野洲駅に向かう。(15:20 着)  
寒いながらもお天気に恵まれ無事本日の行程を終えました。お疲れさまでした。